



「みんなが輝く羽村二中」

清 風

令和7年7月18日②
学校だより7月号
羽村市立羽村第二中学校

夏休みは「目標・体験・感謝」

校 長 清水 大史

猛暑の中、熱中症予防に気を配り、生徒たちはよく頑張りました。本日、終業式を実施し、1学期の教育活動を無事に終えることができました。保護者の皆様や地域の皆様の御支援に、深く感謝いたします。明日から夏休みに入ります。生徒たちにとって、家庭や地域で過ごす大切な時間となりますよう願っています。終業式で生徒に伝えたメッセージを紹介いたします。

「終業式の話」より

終業式の目標は「1学期を振り返り、夏休みの抱負をもつ」です。

まず、1学期の振り返りについて話をします。三者面談では、自分の頑張ったことや、よさについて、話したり気づいたりすることができましたか？ 成功や失敗という結果だけでなく、取り組んできた過程が大切です。授業、委員会、係、部活動などに取り組んできた自分を認めてあげましょう。自分を認めると、気持ちが楽になったり、前向きになったりします。

次に、夏休みの抱負について、大切にしてほしいことを3つ話します。

1. 目標 ・夏休みの目標と、達成に向けてやることを書き、掲示してみましょう。
意識が高まって実行しやすくなり、なりたい自分に近づいていきます。
2. 体験 ・夏休みだからこそできる体験をチャンスと考え、挑戦してみましょう。
地域のお祭の手伝いなど、地域愛が芽生え、地域貢献に繋がります。
3. 感謝 ・とにかく、すべてのことに感謝し、言葉や行動で表現してみましょう。
感謝を表現すると、自分も相手も、幸せな気持ちになっていきます。

終業式の目標は「1学期を振り返り、夏休みの抱負をもつ」でした。達成できましたか？ 振り返りは学んできた力を定着させ、抱負は次へのやる気に繋がります。ぜひ、目標、体験、感謝については、自分なりの抱負をもちましょう。充実した夏休みになるよう願っています。

最後に、いつも頑張っている皆さんへプレゼントの思いを込めて、2学期の始業式9月1日に「落語」の公演を実施します。2学期のスタートは、笑顔あふれる日にしましょう。皆さんが少しでも、2学期を楽しみにしてくれたら嬉しいです。それでは、素敵な夏休みを過ごし、また元気な姿で、9月1日の始業式で会いましょう。

救急救命講習会

6月20日に2年生を対象として救急救命講習会が行われました。講師は杏林大学の先生と学生20名で、救命の大切さ・技能・心構えを教えてくださいました。こちらは、羽村市の取組として毎年2年生で実施しています。また、その5日後には東京消防庁の方2名に来ていただき、教員対象の研修会も実施しました。昨年、高齢者の方が熱中症で倒れ、救急車を呼ぶなどの救命活動をしたことがありました。救命活動は、いつどんな時に起こるかわからないことですが、備えていることで救える命があります。生徒も教員も意味ある訓練を行うことができました。



終戦80周年の平和学習

今年の8月15日で終戦80年となります。その節目として平和学習を行いました。1・2年生は折り鶴を折り、平和の祈りを込めて市役所に持っていきました。こちらの鶴を千羽鶴として広島にもって行ってもらいます。夏休みに青梅市と合同で行うピースメッセンジャー事業に参加する二中学生に託していきます。また、3年生は被爆体験者による講演会を行いました。講演会を通して、戦争について感じたことや学んだことを大切にしていってほしいと思います。



保護者の皆様へ

今学期も本校の教育活動に御協力いただき感謝いたします。保護者の皆様に加え、コミュニティスクールの方やPTA、地域のボランティアの方、民生児童委員の方などのお力を借りながら1学期を終えることができました。夏休みは、生徒にとっては自分自身や家族と向き合う貴重な時間となります。生徒の皆さんには、様々なことにチャレンジしたり、時間を有効に使ったりしてほしいと思います。2学期も引き続きの御支援をよろしくお願いします。